

第89期 事業報告書

平成26年4月1日から
平成27年3月31日まで



株式会社 ロイヤルホテル



リーガロイヤルホテル広島 「オールデイダイニング ルオーレ」



リーガロイヤルホテル京都 宴会場「ラシゴニコ」

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第89期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の営業報告を申し上げます。

当期の経営成績について

当期のわが国経済は、政府の経済政策や日銀の追加金融緩和の効果もあり、企業収益は緩やかな回復基調にあるものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動、天候不順や原材料の高騰など、依然として不透明な状況が続きました。

ホテル業界におきましては、円安の影響もあり、平成26年の年間訪日外国人が過去最高の1,341万人を記録し、宿泊需要は引き続き増加傾向にあります。一方、法人宴会需要の回復には依然として遅れがみられるほか、近隣の婚礼・飲食施設との競争も激しく、経営環境は厳しい状況が続いております。

こうした環境下、当社グループホテルは売上増強を図るべく創業80周年の記念商品などを展開し、レストランや宴会場のリニューアルを進めたほか、好調な宿泊需要の取込みや管理・企画部門の体制強化を目的とした組織変更を実施いたしました。

当社は、昭和10年1月にリーガロイヤルホテル（大阪）の前身である新大阪ホテルを開業して以来、本年1月で創業80周年を迎えました。その記念スローガンとして「Royal Moment 特別な一瞬を、80年。」を掲げ、お客様への感謝の気持ちを表すとともに、様々な記念商品や記念装飾・展示などを打出してまいりました。さらに、新施設として、リーガロイヤルホテル（大阪）の、「ALL DAY DINING REMONE（リモネ）」内の一部スペースを多彩なシーンで利用可能なダイニングスペース「ラ・ロンド」として昨年7月にリニューアルしたほか、結婚披露宴会場「桐の間」を中心とした空間一帯をオリエンタルテイストの新たなブライダルゾーンとして同8月にリニューアルオープンいたしました。リーガロイヤルホテル京都においても結婚披露宴会場「ラ シゴニコ」を同8月に上品で和モダンなコーディネートが映える会場にリニューアルいたしました。

組織変更としては、本年3月に本社の企画部門や管理部門をグループサービス部門に再編したほか、4つのグループホテルの管理部と総支配人室を統合するなど、リーガロイヤルホテル（大阪）とグループホテルとの一体的運営を推進し、お客様のニーズやマーケットの変化にいち早く対応し顧客満足を一層高める運営体制を強化しました。

また、リーガロイヤルホテル京都につきましては、本年

3月に当社が保有する土地・建物等を含んだ全事業の譲渡を行いました。事業譲渡後は事業形態を運営受託方式に転換し、当社が引き続き現名称を変えずに運営いたします。基幹設備の更新、耐震改修を行うとともに、フロントロビー・客室・レストラン等全館を京都らしさをイメージした和風要素を取り入れたデザインでリニューアルいたします。これにより訪日外国人観光客を含めてより多くのお客様にご利用いただけるようお客様満足度の向上と競争力の強化を図ります。

このように収益力の向上や社内基盤の強化に関する様々な施策を進めましたが、当連結会計年度の売上高は、宴会部門の売上減少が影響し44,689百万円と前期比689百万円（1.5%）の減収となりました。損益面では、収益率の高い客室部門の増収により売上利益率が上昇したほか、家賃等の固定費が低下したこともあり、経常利益は954百万円（前年同期比25.3%の増）、当期純利益は、リーガロイヤルホテル東京の賃料減額確認請求訴訟に対する訴訟損失引当金繰入額を特別損失に計上したものの、リーガロイヤルホテル京都の事業譲渡益を特別利益に計上したことなどから2,695百万円（前年同期比379.7%の増）となりました。

これらの結果、繰越利益剰余金は△19,853百万円となり、当期の配当金につきましては誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。株主の皆様には引き続きご迷惑をおかけいたしますことに対しまして、心よりお詫び申し上げます。

また、繰越利益剰余金の欠損額を填補し、将来の資本政策の柔軟性を確保することを主な目的として、当社の資本金の額18,102百万円のうち4,873百万円（減少後の資本金の額13,229百万円）、資本準備金の額14,980百万円全額をそれぞれ減少し、その他資本剰余金に振り替え、資本金及び資本準備金の額の減少により増加したその他資本剰余金19,853百万円全額を繰越利益剰余金に振り替えさせていただく予定でございます。これによる当社の純資産額や発行済株式総数に与える影響はございません。

今後も、一層の業績改善を図る所存でございますので、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

今後対処すべき経営課題

今後の見通しにつきましては、企業収益は緩やかな回復基調にあるものの、円安傾向の継続に伴う輸入原材料等の仕入れ価格やエネルギーコストの上昇などが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

こうした環境下、本年1月に創業80周年を迎え、あらためて当社の原点に立ち返り、お客様の視点に立ってお客様

本位のサービスを従業員一丸となって提供してまいります。料理・サービス等を提供するすべてのシーンにおいてお客様の期待にお応えし、お客様にご満足いただける商品・サービスを追求することにより、グループ全体の収益力向上に努めてまいります。

以下の点が今後対処すべき経営課題です。

- ・当社の子会社である株式会社アール・ピー・ビルディングにおけるリーガロイヤルホテル東京の賃料減額確認請求訴訟につきましては、東京地方裁判所より当社子会社の請求を棄却する判決が言い渡されましたが、当社グループとしては、当該判決の内容を不服として、東京高等裁判所に控訴しました。今後とも適切に対処してまいります。
- ・食品表示につきましては、食品表示の専門部署である食品安全推進室を中心に従業員の教育やチェック体制の徹底を図ってまいります。
- ・平成29年に中之島3丁目にて開業する予定の新ホテルにつきましては、大阪最高のラグジュアリーホテルと評価されるホテルとなるよう、検討・協議を進めてまいります。
- ・中之島5丁目のリーガロイヤルホテル（大阪）の建替えにつきましては、今後中之島西部地区の開発が進む過程において、「中之島まちみらい協議会」等を通じて近隣地権者とともに検討・協議してまいります。

以上の点を経営課題として、当社およびグループホテル一丸となり、さらなる業績向上に邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役会長

平澤正英



代表取締役社長

川崎亨

目次

- 01 株主の皆様へ
- 03 営業情報のお知らせ
- 07 会社概要
- 08 営業成績及び財産の状況の推移
- 09 決算のご報告（単体）
- 12 決算のご報告（連結）
- 15 株主優待制度のご案内
- 18 株主メモ

【表紙写真】リーガロイヤルホテル（大阪）

リーガロイヤルホテル (大阪)

H27.01.

イベント リーガロイヤルホテル創業80周年記念プレスパーティを開催

平成27年1月16日、リーガロイヤルホテルは創業80周年を迎えました。これを記念し、1階メインロビーでセレモニーを、「メインラウンジ」ではプレス向けの記念パーティを開催、さまざまな記念企画を発表しました。セレモニーでは、砂糖細工で再現した1/100サイズのリーガロイヤルホテルと新大阪ホテルに、開業から現在までの歴史やホテルでのおもてなしのイメージをプロジェクションマッピングで投影しました。



商品 創業80周年記念商品 好評

創業80周年を記念して、様々な商品を販売。「ショコラブティック レクラ」のチョコレートをあしらった時計「瞬間の輝き」は、予約開始後1週間ほどで完売となるほどの人気商品となりました。その他、贅沢なお花見を提案する宿泊プラン「ヘリコプター遊覧～吉野・千本桜の旅～」のテレビ取材をはじめ、多くの商品がメディアに取り上げられました。



H27.02.

商品 日本初上陸！英国を代表するフラワーアーティストのウェディングコーディネートを発売

イギリス王室の装花も手掛けた、イギリスを代表するフラワーアーティスト ポーラ・プライクによる日本初のウェディングコーディネートの販売を開始しました。花の持つ個性を生かしたナチュラルなデザインで披露宴を華やかに彩ります。



H27.04.

商品

創業80周年記念
ウエディング新メニューを発売

リーガロイヤルホテル創業80周年を記念し、新しいウエディングメニューを販売しました。リーガロイヤルホテルグループ総料理長 太田 昌利、「レストラン シャンボール」シェフ 豊田 光浩による目にも鮮やかな料理を提供します。



新サービス

免税手続き一括カウンターの
設置を発表

平成27年度税制改正に伴い、訪日外国人客向けの消費税免税手続きを一括で行う「一括カウンター」をホテル1階のコンシェルジュデスクに設置します。日本を訪れる外国のお客様のニーズに応える取り組みを進めます。



ひと

リーガロイヤルホテル (大阪)

「なにわの名工若葉賞」2年連続受賞

調理部 高橋 賢明 (たかはし まさあき) が、今後の産業発展を担う35歳未満の優秀な技能者を表彰する「平成26年度なにわの名工若葉賞」を受賞しました。

古典料理をアレンジする力や食材への火入れ技能、ソース作りの調理技能が高く評価されています。

業界団体のコンクールにおいて大阪府知事賞を受賞した経歴を持つなど、これからの活躍が期待されるひとりです。

「なにわの名工若葉賞」の受賞は、前年の春田 義彦に引き続いての受賞です。



リーガロイヤルホテル広島

H27.05.

新店舗

**新レストラン
「オールデイダイニング ルオーレ」オープン**

リーガロイヤルホテル広島では、5月1日、ホテル1階に直営の新レストラン「ALL DAY DINING LUORE（オールデイダイニング ルオーレ）」をオープンいたしました。朝食・ランチ・ディナー・喫茶と1日を通しお楽しみいただけるレストランで、ランチ・ディナーはイタリア料理を主軸においた欧風料理をご用意。シックで開放的な内装は大人の空間と時間を演出します。



リーガロイヤルホテル東京

H26.12.

装飾

フロントロビーに「クリスマスのお菓子の街」が登場

リーガロイヤルホテル東京の開業20周年を記念するクリスマス装飾として、「クリスマスのお菓子の街」を展示しました。クッキーやマカロンなど色とりどりのお菓子の街並みや大きなクリスマスツリーを表現しました。



ひと

リーガロイヤルホテル小倉

製菓シェフ 田中 雄一郎、料理コンテスト決勝進出

日経レストラン主催の料理コンテスト「第20回日経レストランメニューグランプリ」（平成26年度）にて、リーガロイヤルホテル小倉調理部製菓シェフ 田中 雄一郎が決勝に進出しました。決勝進出作品「イル・フロタント」は、メレンゲの球体を割って楽しむデザート。コンテストのテーマである「プロが創る驚き」を見事に表現し、入賞を果しました。



リーガロイヤルホテル京都

H27.02.

商品

**ウエディング部門で
京都の創造的文化企業とコラボレート**

京都を拠点に活動を展開する新進気鋭の企業と協働し、新しいウエディングコーディネートを展開します。伝統ある“京都らしさ”を守りながら、新たな目線で“京都らしさ”を追求するこだわりのコーディネートで、かつてないウエディングシーンを提供します。



H27.04.

リニューアル

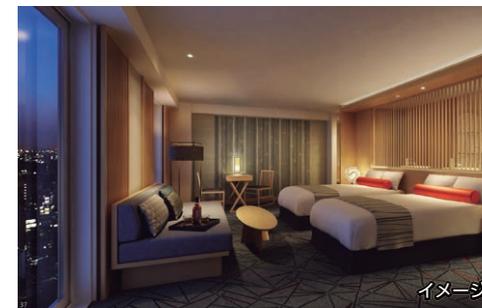
**大規模改修を発表。
平成28年秋リニューアルオープン**

リーガロイヤルホテル京都は平成28年秋、京都の風情と現代的なデザインが散りばめられたホテルとしてリニューアルオープンします。京都らしさをイメージして和風要素を取り入れたデザインを採用するほか、新たな客室の設置やレストランの拡充を図るなど改装を行います。

また、この改装のため、平成28年2月より7ヶ月程度休業いたします。施設のリニューアルにより、快適性や利便性を高め、訪日外国人観光客を含むより多くのお客様にご利用いただけるよう努め、観光都市・京都の発展に貢献してまいります。



イメージ



イメージ

会社概要

設立年月日 昭和7年2月10日

資本金 181億212万5,750円

本店所在地 大阪市北区中之島5丁目3番68号

事業内容 宿泊、貸席及び料理飲食の販売等

従業員数 1,331名

役員 (平成27年6月26日現在)

代表取締役会長	平澤正英
代表取締役社長	川崎亨
代表取締役副社長	高舩啓次
代表取締役専務取締役	西村孔邦
常務取締役	中村雅昭
常務取締役	五弓博文
取締役常務執行役員	田坂寿教
取締役	森詳介
取締役	野村明雄
取締役	松下正幸
取締役	森川敏雄
取締役	大岩一彦
監査役(常勤)	尾本恵嗣
監査役	上田隆司
監査役	佐藤信昭
監査役	阪尾正一

株式の状況 (平成27年3月31日現在)

■発行可能株式総数 普通株式 200,000,000株
A種優先株式 300,000株

■発行済株式の総数 普通株式 102,716,515株
(自己株式264,255株を含む)
A種優先株式 300,000株

■株主数 普通株式 10,609名
A種優先株式 1名

■大株主(上位10名)

(1) 普通株式

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アサヒビール株式会社	19,613	19.14
森トラスト株式会社	19,175	18.72
サントリーホールディングス株式会社	10,267	10.02
関電不動産株式会社	4,100	4.00
株式会社三井住友銀行	2,924	2.85
大阪瓦斯株式会社	2,923	2.85
株式会社竹中工務店	2,763	2.70
日本生命保険相互会社	1,615	1.58
三井住友海上火災保険株式会社	1,560	1.52
三井住友ファイナンス&リース株式会社	1,330	1.30

(注) 持株比率は自己株式を除く発行済株式の総数に対する持株数の割合です。

(2) A種優先株式

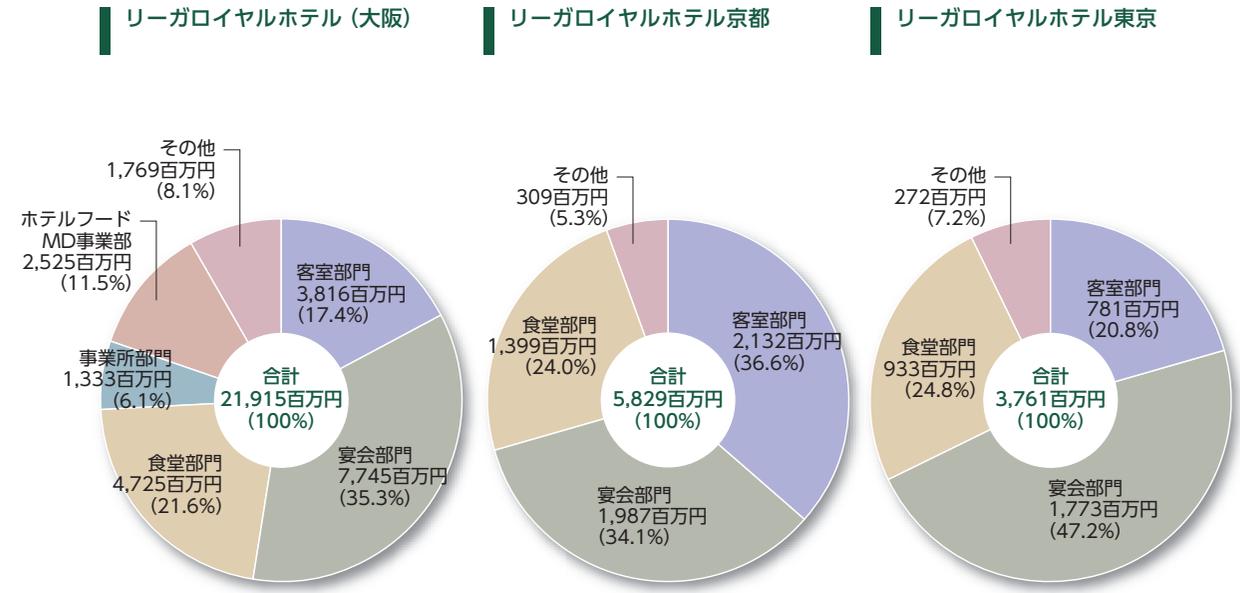
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社三井住友銀行	300	100.00

(注) A種優先株式は、無議決権株式です。

営業成績及び財産の状況の推移

区分	第86期 平成24年3月期	第87期 平成25年3月期	第88期 平成26年3月期	第89期(当期) 平成27年3月期
売上高(百万円)	31,747	32,100	31,941	31,506
経常利益又は経常損失(△)(百万円)	△ 1,758	549	630	579
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△ 7,546	420	362	2,379
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)(円)	△ 73.65	4.10	3.54	23.23
総資産(百万円)	53,015	51,789	47,632	40,920
純資産(百万円)	10,130	10,559	10,930	13,831

第89期売上構成



インターネット ホームページ

<http://www.rihga.co.jp>

(NTTドコモ、au、ソフトバンク 対応)

当社モバイルサイトへは、QRコード対応の携帯電話のカメラで、左のQRコードをスキャンしていただいてもアクセスできます。



決算のご報告 (単体)

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

資産の部	
流動資産	7,016
現金及び預金	4,091
売掛金	1,792
有価証券	30
原材料及び貯蔵品	268
前払費用	358
その他	475
貸倒引当金	△ 0
固定資産	33,904
有形固定資産	16,644
建物	12,860
構築物	100
機械装置	268
車両運搬具	5
工具、器具及び備品	580
土地	1,062
リース資産	1,731
建設仮勘定	34
無形固定資産	373
電話施設利用権	12
ソフトウェア	43
リース資産	317
投資その他の資産	16,885
投資有価証券	401
関係会社株式	89
長期貸付金	30,049
長期差入保証金	8,159
その他	307
貸倒引当金	△ 22,122
資産合計	40,920

百万円未満は切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

負債の部	
流動負債	8,275
買掛金	955
短期借入金	2,528
リース債務	313
未払金	1,091
未払費用	1,112
未払法人税等	643
未払消費税等	705
前受金	570
預り金	119
賞与引当金	118
その他	117
固定負債	18,813
長期借入金	7,516
リース債務	2,217
長期預り金	2,380
繰延税金負債	360
再評価に係る繰延税金負債	304
退職給付引当金	4,061
商品券回収損引当金	151
資産除去債務	1,756
その他	65
負債合計	27,089
純資産の部	
株主資本	13,174
資本金	18,102
資本剰余金	14,980
資本準備金	14,980
利益剰余金	△ 19,853
その他利益剰余金	△ 19,853
繰越利益剰余金	△ 19,853
自己株式	△ 54
評価・換算差額等	657
その他有価証券評価差額金	15
土地再評価差額金	641
純資産合計	13,831
負債純資産合計	40,920

損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:百万円)

売上高	31,506
売上原価	8,665
売上総利益	22,840
販売費及び一般管理費	22,223
営業利益	616
営業外収益	336
受取利息及び配当金	282
その他の収益	54
営業外費用	373
支払利息	345
その他の費用	27
経常利益	579
特別利益	3,287
事業譲渡益	3,287
特別損失	1,090
貸倒引当金繰入額	1,050
固定資産除却損	37
その他	3
税引前当期純利益	2,775
法人税、住民税及び事業税	1,583
法人税等調整額	△ 1,186
当期純利益	2,379

百万円未満は切り捨てて表示しております。

決算のご報告（連結）

株主資本等変動計算書（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	18,102	14,980	△ 24,690	△ 53	8,337
会計方針の変更による 累積的影響額	—	—	494	—	494
会計方針の変更を反映した 当期首残高	18,102	14,980	△ 24,196	△ 53	8,331
当期変動額					
当期純利益	—	—	2,379	△ 0	2,379
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0
土地再評価差額金の取崩	—	—	1,963	—	1,963
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	4,343	△ 0	4,342
当期末残高	18,102	14,980	△ 19,853	△ 54	13,174

（単位：百万円）

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	19	2,573	2,592	10,930
会計方針の変更による 累積的影響額	—	—	—	494
会計方針の変更を反映した 当期首残高	19	2,573	2,592	11,424
当期変動額				
当期純利益	—	—	—	2,379
自己株式の取得	—	—	—	△ 0
土地再評価差額金の取崩	—	—	—	1,963
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△ 3	△ 1,931	△ 1,935	△ 1,935
当期変動額合計	△ 3	△ 1,931	△ 1,935	2,407
当期末残高	15	641	657	13,831

百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表（平成27年3月31日現在）

（単位：百万円）

資産の部	
流動資産	9,141
現金及び預金	5,323
売掛金	2,666
原材料及び貯蔵品	345
その他	806
貸倒引当金	△ 0
固定資産	37,225
有形固定資産	21,540
建物及び構築物	17,607
土地	1,062
その他	2,869
無形固定資産	490
ソフトウェア	52
リース資産	423
その他	14
投資その他の資産	15,194
投資有価証券	425
長期差入保証金	13,155
その他	1,615
貸倒引当金	△ 2
資産合計	46,367

百万円未満は切り捨てて表示しております。

負債の部	
流動負債	9,641
買掛金	1,440
短期借入金	2,827
賞与引当金	179
その他	5,194
固定負債	25,094
長期借入金	7,777
リース負債	2,364
長期預り金	3,756
繰延税金負債	478
再評価に係る繰延税金負債	304
訴訟損失引当金	2,039
商品券回収損引当金	162
退職給付に係る負債	5,795
資産除去債務	2,338
その他	76
負債合計	34,736
純資産の部	
株主資本	11,629
資本金	18,102
資本剰余金	14,980
利益剰余金	△ 21,398
自己株式	△ 54
その他の包括利益累計額	1
その他有価証券評価差額金	15
土地再評価差額金	641
退職給付に係る調整累計額	△ 655
純資産合計	11,630
負債純資産合計	46,367

連結損益計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:百万円)

売上高	44,689
売上原価	11,681
売上総利益	33,008
販売費及び一般管理費	31,736
営業利益	1,272
営業外収益	71
受取利息及び配当金	9
その他の収益	61
営業外費用	388
支払利息	357
その他の費用	30
経常利益	954
特別利益	3,287
事業譲渡益	3,287
特別損失	2,107
訴訟損失引当金繰入額	2,039
固定資産除却損	47
その他	19
税金等調整前当期純利益	2,134
法人税、住民税及び事業税	658
法人税等調整額	△ 1,219
少数株主損益調整前当期純利益	2,695
当期純利益	2,695

百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,102	14,980	△ 26,849	△ 53	6,178
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	792	—	792
会計方針の変更を反映した当期首残高	18,102	14,980	△ 26,057	△ 53	6,970
当期変動額					
当期純利益	—	—	2,695	—	2,695
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0
土地再評価差額金の取崩	—	—	1,963	—	1,963
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	4,659	△ 0	4,658
当期末残高	18,102	14,980	△ 21,398	△ 54	11,629

(単位:百万円)

	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	19	2,573	△ 853	1,739	7,917
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	—	792
会計方針の変更を反映した当期首残高	19	2,573	△ 853	1,739	8,710
当期変動額					
当期純利益	—	—	—	—	2,695
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 0
土地再評価差額金の取崩	—	—	—	—	1,963
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 3	△ 1,931	197	△ 1,737	△ 1,737
当期変動額合計	△ 3	△ 1,931	197	△ 1,737	2,920
当期末残高	15	641	△ 655	1	11,630

百万円未満は切り捨てて表示しております。

株主優待制度のご案内

ご優待内容

■ご宿泊優待券…客室料金の50%割引

本券1枚につき1泊1室のご利用とさせていただきます。
(ご使用できない期間がございますのでご注意ください)
本券は正規料金にのみ適用となります。

■ご飲食優待券…飲食料金の20%割引

本券1枚につきホテル直営レストラン・バー1回のご利用とさせていただきます。
1回のご利用対象金額は15万円(税金・サービス料別)
<割引額3万円(税金・サービス料別)>を限度とさせていただきます。

■ご婚礼優待券

…披露宴のお料理・お飲物料金の8%割引

1件のご婚礼につき1枚のご利用とさせていただきます。
お料理につきましては、ホテル直営の宴会料理、レストランウエディングの直営レストラン料理に限ります。
本券のご利用はホテルに直接お申込をいただいた場合に限り、ご婚礼の仲介会社様を通じてのお申込は適用外とさせていただきます。

他の割引制度・ホテル発行のホテル券及びパッケージ商品ならびにインターネットで提供している特別料金等をご利用の場合には優待券はお使いいただけません。

優待券の送付時期・有効期間

■3月末現在の株主様

(送付時期) 6月下旬
(有効期間) ご送付後 12月31日まで

■9月末現在の株主様

(送付時期) 12月中旬
(有効期間) ご送付後 翌年7月10日まで

ご優待基準

毎年3月末・9月末現在の株主の方にご所有株式数に応じてそれぞれ下記の枚数のご優待券を贈呈いたします。

ご所有株式	ご宿泊優待券	ご飲食優待券	ご婚礼優待券
1,000株以上	10枚	6枚	2枚
2,000株以上	15枚	9枚	3枚
5,000株以上	20枚	12枚	4枚
10,000株以上	40枚	24枚	8枚
50,000株以上	50枚	30枚	10枚
100,000株以上	75枚	45枚	15枚

■ご飲食のご利用は各ホテル共、次の直営レストラン・バーでご利用いただけます。

リーガロイヤルホテル(大阪)

レストラン シャンボール (29階)
オールデイダイニング リモネ (1階)
鉄板焼・焼肉 なにわ (地下1階)
中国料理 皇家龍鳳 (ウエストウイング15階)
カウンター割烹 みおつくし (地下2階)
イタリアンレストラン ベラ コスタ (アネックス7階)
日本料理 なかのしま (30階)
リーチバー (1階)
セラーバー (地下2階)
メインラウンジ (1階)
レストラン グラントック (大阪国際会議場12階)

リーガロイヤルホテル京都

フレンチダイニング トップオブキョウト (14階)
オールデイダイニング コルベージュ (1階)
懐石フランス料理 グルマン橋 (地下1階)
鉄板焼 葵 (地下1階)
中国料理 皇家龍鳳 (地下1階)
バー グラナダ (地下1階)
ラウンジ (1階)

※リーガロイヤルホテル京都は平成28年2月より大規模改修のために7ヶ月程度休業いたします。この間にご利用いただくことができません。何卒ご了承くださいませ。

リーガロイヤルホテル東京

ダイニング フェリオ (1階)
中国料理 皇家龍鳳 (1階)
日本料理 なにわ (1階)
セラーバー (1階)
ガーデンラウンジ (1階)

リーガロイヤルホテル広島

レストラン シャンボール (33階)
日本料理 なにわ (6階)
鯨 政所 (6階)
居酒屋 酒仙 (6階)
鉄板焼 なにわ (6階)
中国料理 龍鳳 (6階)
オールデイダイニング ルオーレ (1階)
スカイラウンジ リーガトップ (33階)
バー コルンバ (2階)

リーガロイヤルホテル新居浜

フランス料理レストラン シャトウ (8階)
日本料理 夕桐 (1階)
鉄板焼 夕桐 (1階)
中国料理 龍鳳 (1階)
バー アゼリア (3階)
メインラウンジ (1階)
スカイビュッフェ リーガトップ (朝食営業8階)

リーガロイヤルホテル小倉

鉄板焼 なにわ (28階)
中国料理 龍鳳 (2階)
コーヒーハウス コルベージュ (2階)
日本料理 なにわ (1階)
寿司・割烹 酒仙 (1階日本料理 なにわ内)
フレンチダイニング&スカイラウンジリーガトップ (29階)
セラーバー (1階)
ラウンジ チボリ (1階)

リーガロイヤルホテル沖縄

ダイニング&バー エージュ (14階)

※ただし、お持ち帰り商品は除かせていただきます。

お問い合わせは
株式会社ロイヤルホテル 総務チーム
TEL 06-6448-1125

株主ご婚礼優待のご案内

リーガロイヤルホテルグループでは、6つのホテル(大阪、京都、東京、広島、新居浜、小倉)で株主様に対するご婚礼優待を行っております。

お料理、お飲物の8%が割引となる、とてもお得なご優待です。ご婚礼をご検討の際は、15頁の株主優待制度のご案内をご覧ください。各ホテルのブライダル係までお問い合わせください。



リーガロイヤルホテルグループ&アソシエイトホテルズ

●印のホテルで株主優待券がご利用いただけます。

リーガロイヤルホテル小倉
[福岡・小倉駅前] ●
TEL (093) 531-1121



リーガロイヤルホテル広島
[広島・基町] ●
TEL (082) 502-1121



リーガロイヤルホテル (大阪)
[大阪・中之島] ●
TEL (06) 6448-1121



リーガ中之島イン
[大阪・肥後橋]
TEL (06) 6447-1122

リーガロイヤルホテル京都
[京都・京都駅西側] ●
TEL (075) 341-1121



※平成28年2月より大規模改修のため7ヶ月程度ご利用いただくことができません。

くろよんロイヤルホテル
[長野・日向山高原]
TEL (0261) 22-1530

リーガロイヤルホテル東京
[東京・早稲田] ●
TEL (03) 5285-1121

都市センターホテル
[東京・千代田区]
TEL (03) 3265-8211



リーガホテルゼスト高松
[香川・高松]
TEL (087) 822-3555

リーガロイヤルグラン沖縄
[沖縄・那覇] ●
TEL (098) 867-3331

リーガロイヤルホテル新居浜
[愛媛・新居浜] ●
TEL (0897) 37-1121



リーガロイヤルホテルグループ宿泊のご予約は、専用フリーダイヤル
0120-116180
月～金 / 9:00 a.m.～6:00 p.m.
土・日・祝 / 10:00 a.m.～4:00 p.m.

※各ホテルの住所及びご優待利用施設は15・16頁をご覧ください。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-782-031 (インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法 電子公告により公告します。<<http://www.rihga.co.jp>> 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告をすることとします。
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所 (市場第二部)

【株式に関するお手続きについて】

株式に関するお手続きは、ご所有の株式が、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、各窓口にご照会ください。

証券会社の口座に記録された株式		特別口座に記録された株式	
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
・単元未満株式の買取・買増請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社	・単元未満株式の買取・買増請求 ・特別口座から証券口座への振替請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の 口座管理機関 三井住友信託 銀行株式会社 証券代行部
・郵送物の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人 銀行株式会社 証券代行部	・郵送物の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人



RIHGA ROYAL HOTEL